

令和7年度 横浜市予算案説明会

3月14日（金）、横浜市庁舎31階レセプションルームにて「令和7年度横浜市予算案説明会」が実施された。横浜地域連合からは、五役、各地区連合代表者、政策委員あわせて24名が参加し、予算案の概要説明を受け意見交換を実施した。



挨拶をする 山中市長

冒頭、山中市長より日頃のお礼と令和7年度予算案策定にあたり、いくつかのポイントについて述べられた。

まず、防災対策について安全安心はすべての市民の願いであり大地震に備えこれまでの課題についてスピード感をもって対応していく。さらには市民目線に沿った備蓄品等への対応、



予算案説明会

秋山議長からの挨拶では、昨年12月18日に横浜市へ提出した「51項目の政策・制度要求と提言」について回答をいただいた。新年度予算案では、横浜地域連合として「提言」を行った様々な課題についても予算措置を行っていただき、とりわけ強い要望であった「高齢化社会対策と



挨拶をする 秋山議長

の整備についても述べられた。こども対策では、「預けやすい街づくりへの対応、GREEN×EXPOについては、市民のみならずより期待の声が多く、環境にやさしい郊外の発展、唯一無二のEXPOにしていき



意見交換する 高橋雄二副議長

して、誰もが移動しやすい地域交通の実現に向けた地域公共交通ネットワークの「改善」をはじめ、各種要求と提言に

連合アクション 桜木町駅前広場で街頭行動実施

2025春季生活闘争は「みんなでつくりあげがあたりまえの社会」をスローガンに掲げ、連合全体で継続的な賃上げの機運醸成を図るべく活動を展開。「2.27連合全国一斉アクション」とし連合神奈川でも各地域連合が連動して取り組み、横浜地域連合は18時から桜木町駅前広場にて街頭行動を実施した。



秋山議長

2月下旬の寒さの中、連合神奈川からも高橋慎吾副会長の参加のもと、横浜地域連合から五役を中心に国会議員、県会議員、市会議員の方々や秘書のみなさんにもご協力いただき駅前通行の方々にも春闘の意義と労働組合の重要性を訴えました。

冒頭、秋山議長からは昨年の春闘では、33年振りの5%台の賃上げが実現しましたが、生活が良くなったと実感している方は少数にとどまり、個人消費は低迷している。多くの方が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持ってこそ、賃金・経済・物価を安定した軌道に乗せることが出来る。そのためには物価を安定させるとともに、昨年の春闘における賃上げの流れを定着させ、賃上げのすそ野を広げていく必要があり、物価を上回る賃上げを持続することが必要と訴えた。



集合写真

続いて各級議員によるマイククリレーで賃上げ、労働条件改善、くらし支援に対するメッセージを述べていただいた。

コラム「るーぷ」

皆さん、はじめまして。横浜地域連合で副議長を仰せつかっております、自動車総連 日産自動車労働組合横浜支部の鈴木 宏彰と申します。先の第34回定期総会にて確認をいただき、副議長に任に就く運びとなりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

2025年の年が明け、早くも3か月が過ぎようとしております。1月には、29日に「横浜地域連合2025年新春の集い」をベイシエラトンホテル&タワーズにて、横浜労協との共催で開催し300名の多くの方に参加をいただきました。当日は多くの方々との盛大に盛り上がる集いとなりました。



副議長 鈴木 宏彰

横浜地域連合 × ACORSAINS 横浜地域連合は横浜ビー・コルセアーズを応援しています